

氏名	方 肇 輝
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	甲 第 3 6 9 号
学位授与の日付	昭和47年 3 月 31 日
学位授与の要件	医学研究科病理系病理学専攻 (学位規則第 5 条第 1 項該当)
学位論文題目	<b>A Study granulopoiesis in the aplastic bone marrow of X-ray irradiated rats after parabiosis with healthy litter-mate by aortic anastomoses.</b> (X線照射—非照射大動脈吻合パラビンオージスラットの無形成骨髓内に於ける顆粒形成に関する研究)
論文審査委員	教授 小川勝士    教授 平木 潔    教授 山本道夫

#### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

X線 1,000r 照射ラット—健常ラット大動脈吻合パラビオントに於いて、照射ラット骨髓を経時的に屠殺、観察し無形成骨髓内に術後 3～4 日目までに殆ど完全な造血能の回復が見られることがわかった。観察結果より健常ラットから移動してきた一部の成熟型顆粒球が照射ラット無形成骨髓内に定着し、RNA, DNA 合成をはじめ逆分化の過程を経て幼若化し、増殖能を獲得するに至ったものと考えられる。

#### 論 文 審 査 の 結 果 要 の 旨

本研究はX線照射ラットと健常ラットを大動脈吻合パラドオーゼの状態で結合生存せしめ、照射動物の無形成骨髓に起こる造血像を観察したもので、造血回復機転における成熟細胞の芽球転化現象を考察するのに重要な示唆を与えるものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。